別記様式第11（第19条関係）（平26総省令40・全改、平28内官令4・令元内官令2・令3内官令8・一部改正）（表面）

認定日時 月　日 時から　時まで	特例受給資格者失業認定申告書 （該当のところへ○印を付け、必要な事柄を記載してください。）		
①失業の認定を受けようとする期間中に、就職又は就労をしましたか。	イ　した	就職又は就労した人は、した月日を記載してください。	
	ロ　しない		
②失業の認定を受けようとする期間中に、就職先を探しましたか。	イ　探した	どのような方法で探しましたか。 （イ）公共職業安定所による職業相談、職業紹介等 （ロ）職業紹介事業者による職業相談、職業紹介等 （ハ）派遣元事業主による派遣就業相談等 （ニ）公的機関等による職業相談、職業紹介等 （ホ）知人の紹介による求人への応募 （ヘ）新聞広告による求人への応募 （ト）就職情報誌による求人への応募 （チ）インターネットによる求人への応募 （リ）その他（　　）	
	ロ　探さなかった	（その理由を具体的に記載してください。）	
③今、公共職業安定所から自分に適した仕事が紹介されれば、すぐに応じられますか。	イ　応じられる		
	ロ　応じられない	応じられない理由は何ですか。 （イ）病気やけがなど健康上の理由 （ロ）個人的又は家庭的事情のため（例えば、結婚準備、妊娠、育児、家事の都合のため） （ハ）就職をしたため又は就職予定があるため （ニ）自営業を開始したため又は自営業開始の予定があるため （ホ）その他（　　）	
④就職もしくは自営業を開始した人又はその予定のある人が記入してください。	イ　就職	（1）公共職業安定所紹介 （2）地方公共団体又は職業紹介事業者紹介 （3）自己就職	（就職先事業所）
		月　日より就職（予定）	
	ロ　自営	月　日より自営業開始（予定）	

失業者の退職手当支給規則第19条第2項において準用する第11条第1項の規定により上記のとおり申告します。

令和　年　月　日

特例受給資格証番号（　　）
特例受給資格者氏名

公共職業安定所長　殿

※公共職業安定所記載欄	連絡事項		取扱者	